

月日 (曜)	行 程
7月28日 (火)	<p>(バス) 品川駅港南口 === 南本牧埠頭ターミナル見学 09:20 発 10:00 ~ 12:00</p> <p>(バス) (バス) (バス) === 昼 食 === 横浜みなと博物館見学 === 12:30 ~ 13:30 13:40 ~ 15:40</p> <p>見学会終了後 横浜開国博 Y150 自由見学 横浜みなと博物館にて現地解散 又は (バス) === 品川駅港南口にて解散 17:00 頃 (予定)</p>
見 学 ス ポ ッ ト	<p>【南本牧ターミナル】 横浜港において増大する外貿コンテナ貨物やコンテナ船の大型化に対応することを目的とした大水深・高規格のコンテナターミナルとして、平成2年度に整備を開始し、平成13年(2001年)に第1期地区(MC-1、MC-2)の供用を開始した横浜港で最も新しいふ頭です。我が国初の水深-16mを備えた岸壁で、世界最大級の大型コンテナ船にも対応できます。横浜港の外貿コンテナの約3割を取り扱っています。</p> <p>【横浜みなと博物館】 横浜みなと博物館(旧 横浜マリタイムミュージアム)は、2009年4月24日(金)正午、オープンしました。横浜港は2009年(平成21年)開港から150年目を迎えました。横浜みなと博物館では、この150年の中で横浜港が積み上げてきた歴史や、技術、文化を最新の研究や情報を反映し紹介します。横浜みなと博物館の展示テーマは「歴史と暮らしのなかの横浜港」。はじめての「横浜港」をテーマにした博物館です。150年の歴史を紹介する「横浜港の歴史」ゾーンと、横浜港の役割をテーマ別に学べる「横浜港の再発見」ゾーンで構成された常設展示で、横浜港のことをまるごと学んでみてください。こどもも大人も横浜港のことが楽しく学べる博物館、「横浜みなと博物館」へのご来館をお待ちしています。</p> <p>【横浜開国博 Y150】 1859年(安政6年)の開国・開港から150周年を迎える、2009年。横浜は未来への「出航」をテーマに、その歴史や魅力が満載の博覧会「開国博 Y150」を開催します。みなとみらい地区を中心としたメイン会場「ベイサイドエリア」、食やファッションなどの人気スポットが立ち並ぶ横浜駅周辺から山下・山手地区の「マザーポートエリア」、自然豊かなスーラシア近隣に広がる「ヒルサイドエリア」。「海」「街」「自然」が生きるこの3つのエリアから、未来を輝かせる夢の種をまくために、今、「開国博 Y150」という名の船があなたを乗せて「出航」します。</p>